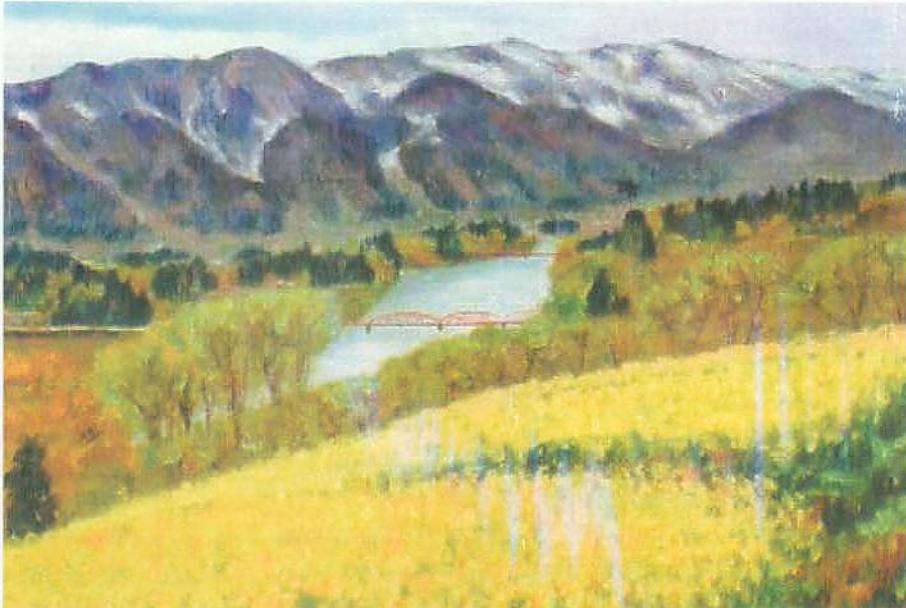


ビブリア

春

学校における春は、卒業と入学である。ここで学んだ学生達が社会へ向って新たなスタートをする時であり、遠くの町からも学びに来る新入生を迎える時である。

この学校で過ごした時間を卒業生たちはあっという間と言う。ほんの一瞬に過ぎてしまう貴重な学生生活の中で図書館が知識や情報の窓口となり、頼りになる存在であり続けたいと思う。春は決意の季節でもある。



目次：

卒業生が勧める本

機械工学科	2
電気工学科・物質工学科	4
建設環境工学科	6
コミュニケーション情報学	7
私が読んだ本	8
ブックハンティング	9
購入図書(1月から3月末分)	10
編集後記	14

雪国や北国と呼ばれる地方の春は、全てが始まる特別な季節である。温暖化の影響が進むといえこの冬の雪は大変なものだった。春は人々に冬を耐えさせる力を与える。春を待つ、春が来るまでという言葉には、厳しい冬に負けないという意志がある。人だけでなく動物も植物もそのときを待っている。春は人間が生物の1種類であることを気づかせる季節である。

東北地方の中でも温暖ないわきの春は、風を受けて飛び散る花粉から始まる。年明け位から杉の色合いが変わり、その準備を整えていた。春風に乗り、今年は平均値の20倍もの花粉が舞うという。かつて人々は成長が早い杉を材木とするために山々に植えたのだが、輸入木材の出現は山から人々を遠ざけ、里山の手入れすらボランティアに頼なければならない状況である。人が去り手入れもされず荒れた杉山から舞い上がる大量の黄色い粉は、人間の勝手さに対する彼らの訴えとも悲鳴とも見える。そう考えてしまうと、杉を植えた人を忘れて杉に当たっている多くの人々（私も含めて）は、少し反省しなければならないだろう。

もっとも経済性が最優先の流れからは、アレルギー対策に費やされるお金と時間は新たな市場を生み出す効果があった。スギ花粉などアレルギー市場は30年前には存在しなかったなどという前向きな評価もあるのだろう。

機械工学科

伊藤 哲也

「Good Luck!」

アレックス・ロビア フェルナンド・トリアス・デ・ペス ポプラ社

『冬季限定の赤いジャケットの特装版』という言葉にひかれて思わず買っちゃいました。読んでみると、とても興味深い内容でした。特に印象に残った言葉として、「幸運のストーリーは…、絶対に偶然には訪れない。」という言葉です。幸運は待つものではなく、自分自身で追い求める。そして幸運をつかむために行動を起こすことが大切だということを知りました。

大西 歩

「クローズ」 高橋ヒロシ

鈴蘭高校とういう学校を舞台にした男臭さ100%の不良漫画！パルコ アンド デンジャラースのところの話は本当かどうかわからんが、噂ではここいわきをモデルにした話らしい・・・。

菅野 智明

「戦闘妖精・雪風改／グッドラック 戦闘妖精・雪風」 神林 長平 早川書房

ジャムと呼ばれる謎の戦闘知性体との戦争を舞台に描かれる、人工知能を搭載した戦闘機とパイロットの共生の物語。ちょっと専門用語が多いけれど、SF好きや戦闘機好きには非常にお勧めできる作品。人間と機械のフェティッシュなまでの関係を深く描いている。関係ないけど著者は長岡高専を卒業後、引籠りを経てSF作家になったらしい。

熊田 圭悟

「アルジャーノンに花束を」

知恵おくれの主人公が書く日記がメインのフィクション。知恵増強手術を受けたことで、日記の内容が日増しに精巧な文章に変わっていく。

佐々木 一恭

「ドラゴンボール」 鳥山 明 集英社

親に捨てられた宇宙人の赤ん坊がじいさんに拾われ、早くしてそのじいさんも亡くなってしまい、行きずりの少女と行動を共にすることを余儀

なくされた、なんとも不幸な宇宙人のお話。「クリリンのことかー！」が名台詞。

澤田 吏

「三国志」 北方謙三 ハヤカワ文庫出版

古代中国の乱世を生きる男達の熱き血潮がほとばしる！文豪・北方謙三が描く壮大なスペクタクルドラマ！ぜひ皆様にも御覧になって頂きたい一作です。個人的には呂布が好きです。あっ、三国志は敬語の使い方が身に付きますよ。

武田 貢

「今日から俺は」 西村博之 小学館

転向をきっかけに金髪とトゲトゲ頭になった最強コンビの2人が大暴れする千葉を舞台にした漫画。一回ぐらいは読んでみ。

菅井 洸

「めぞん一刻」 小学館 高橋留美子

この本はとても感動するお話です。この本を読めば恋愛について少し前向きになれる気がします。これから出会いと別れの季節ですが、この本のようなアパートに住めたらいいですね！あの人に会いたい！！

高橋 さとみ

「アムリタ（上・下）」 吉本ばなな 角川文庫

数ある吉本ばななの作品の中でも、この作品の『ばなな味』は5つ星です。

コレを読んでおもしろいと思った方は、他の作品もきっと好きになるでしょう。

イマイチ分からなかった方は、他の作品もきっとイマイチでしょう。

そんな『ばななパロメータ』として、この作品をオススメします。

瀧 俊秋

「華氏451」 レイ・ブラッドベリ

華氏451は本が燃え始める温度である。本が禁止となり消防士が本を燃やすお話である。映画にもなっていてこちらも面白い。同じような

題名のドキュメンタリー映画があるが、おそらくこの作品から拝借したのだろう。

藤田 明人

「グットラック」

アレックス・ロビア フェルナンド・トリアス・デ・ベス ポプラ社

この本は、二人の騎士が魔法のクローバーを探しに旅に出る話です。この本の中に出てくる言葉で「幸運とは限られた人だけに偶然やってくるものではなく、下ごしらえをしっかりした者のもとに公平に訪れるものです」という言葉があります。その通りです。この本は一時間もあれば読める本ですので、みなさん、絶対に読みましょう。

増子 将弘

「ベラベラブック vol.1」

SmasSTATION ぴあ株式会社

英語の本って、途中で飽きて、すぐ新しい本に…ってなりがちだけどまずこれを、まるまる全部覚えて。浮気すんなよ～（笑）！！

・・・・香取慎吾

私は基本的に本を読まない人なのですが、この本なら抵抗なく読むことができました。また、学校では習わない口語表現を学べる良い英語の本だと思います。

松崎 雄太

「アサシン」 新堂冬樹 角川書店

映画「レオン」を彷彿とさせる物語。恋愛物なので恥ずらしい感じも受けるが、暗殺、逃走、裏切りなどの話が緊張を醸し出してくれる所以、愈くならず一気に読めると思う。

三浦 康太

「絶対音感」 小学館文庫 最相葉月

音楽に興味がある人にお薦め。音楽に興味がある人なら1度は聞いた事のある単語、絶対音感。それはどのようなものなのか。絶対音感という能力についての基本的な知識から、音楽家からみた絶対音感についての見解など、絶対音感の世界に触れることができる本です。

宗形 桂

「成りあがり」

矢沢永吉

この本は、俺の人生のバイブルです！矢沢はスターだ！まじかっけー！！かなりやばい！俺もビックになってザギンでナオンとみーの一したい！スクイズ抜きで！そう思わずにはいられない本です。

矢部 隆志

「GOTH」 乙一 角川書店

GOTHとは、殺人や拷問などの、人間の暗い部分を好み、それを嗜好する人達のことを指します。殺人を嗜好する僕と、自殺を嗜好する森野の二人を主人公として、様々な事件に関わって行きます。関わるだけで、解決は絶対にしません。すこし、鬱になる内容ですが、お勧めできる一冊です。

涌井 佳祐

「理系白書 この国を静かに支える人たち」毎日新聞科学環境部 講談社

日本は「科学技術立国」とか言ってるわりにトップはたいてい文系人です。文理の生涯賃金格差は5000万円にもなるらしい。家一軒。この本はそんな理系人の悲しい現状を伝えるとともに、理系人にも「変われよ」と檄を飛ばしています。まあ高専も端くれとはいえ一応理系、このまま理系で生きてく人は読んでみて損は無いはず。

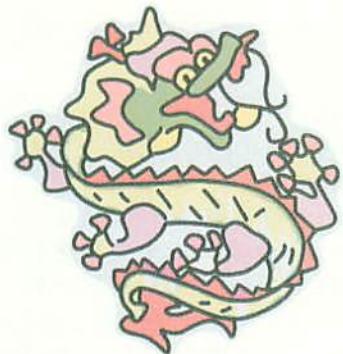


電気工学科

一条洋和

『永遠の仔』（天童荒太）幻冬舎

親から十分な愛情を受けられなかつた少年・少女の、成長後の人生を、回想を交えながらたどっている。一度離ればなれになつた彼らが、引き寄せられるようにまた出会う。さまざまな思いの交錯と、悲痛な運命。…ぜひ一度読んでみてください。



図書の蔵書検索が、インターネット経由（外部）からもアクセス可能になりました。

詳しくは図書館のホームページでご覧下さい。

物質工学科

吾妻香織

無敵のバイオテクニカルシリーズ 遺伝子工学実験ノート 上・下

田村隆明／編 羊土社 (ISBN : 4-89706-914-9)

4、5年の生物コースの実験の予習等に使えると思います。原理や操作方法などが丁寧に書いてあり、大変判りやすいです。大学編入でこういう分野に進もうと考えている人は買っていいかも知れません。1冊四千円前後(上: ¥3885、下: ¥4095)と少し高いのですが。

クラウド・コレクター 雲をつかむような話

クラフト・エヴィング商会／著

筑摩書房 (ISBN : 4-480-87296-5) 発行年月 :

1998年11月

写真が綺麗です。どこか懐かしい、そんな感じの物語。図書館にありますので、気になった方は手に取ってみてください。

石川 信行

三国志演義 羅 貫中 出版社：筑摩書房
諸葛孔明の奇策には感動しました。

太田 誠一

すべてはシンプルファイでうまくいく
R・J・ザイヴァート、V・T・キュステンマッハー 飛鳥新社
気持ちの整理をつけたいときに読むとすっきりします。

上村 恵

天国の本屋 松久淳、田中涉 新潮社
アロハシャツを着た怪しい男に勧誘されて突然「天国の本屋」でバイトをすることになってしまった主人公。そこには、お客様に朗読をするというサービスがありました。初めはやる気が無かった彼ですが、だんだんに喜んでもらうことへのすばらしさに気づいていきます。短くて読み易い文章なうえ、読後には、暖かい気持ちになれる一冊です。

文中に出てくる「泣いた赤オニ」も小さい頃とは違った視点で読めると思います。

小野 裕樹

リヴァプールの空 J・ヘネガン 求龍堂
戦火のリヴァプールを逃れ、船でカナダに向かう少年たちを待つ過酷な運命とは？ 極限状況におかれても、家族や友人との絆を忘れない主人公の姿に感動しました。

久保田 葉月

バスの瞳に恋してる 鈴木おさむ マガジンハウス (ISBN : 4-8387-1528-5)

これねえ～マジで笑えますよ!!! 私は丸1日ずつつつと読み続けました。最後に私もこんな恋愛をしたい!!!って思えるようになってました。ってその前に、私も大島さんみたくならないで!!

チョコチップ・クッキーは見ていた

J・フルーク ソニー・マガジンズ (ISBN : 4-7897-1990-1)

ジャケ買いした本です。一応ミステリーですが、ミステリー好きには物足りないかも…。また、シリーズ化しているので続編もお勧めします。本の途中にお菓子のレシピも載っています。

続編には

「ストロベリー・ショートケーキが泣いている」「ブルーベリー・マフィンは復讐する」「レモンメレンゲ・パイが隠している」

佐藤 隆宣

論語 金谷治(翻訳) 岩波書店

昔の偉い人の残した言葉は、何年たっても心を動かすものがあります。皆さん、是非！！

古川 雅人

空の境界 那須きのこ 講談社

二年間の昏睡から目覚めた少女・両義式。彼女が手に入れたのは、あらゆるモノの死を観ることのできる“直死の魔眼”。そして彼女の周りに現れる幽霊の群れ、人の死を蒐集する

螺旋建築

非日常と日常が、奇妙なまでに融合した世界を描いた新伝奇小説です。伝奇物が好きな人も、そうでない人も一度読んでみることをお勧めします。

宗像 昭浩

車輪の下 ヘッセ 新潮社
悲しい話ですが、皆さんのなかにも少なからず共感をおぼえる人もいると思います。

吉田 勇介

プロジェクトX～リーダーたちの言葉～ 今井 彰 文芸春秋

今、自分たちの身の周りに当たり前のようにあるものを発明、開発した技術者たちを率いるリーダーたちが残した言葉を集めた本。さまざまな困難、逆境、絶体絶命の中、心の底から湧き上がった決して飾らない言葉に技術者たちは心動かされ、奮い立ち、成功を勝ち取った。その言葉は、普通の人の心にも少なからず影響を与えるはず。

ジラパー

Hiragana Times という雑誌です。

長谷川勝行 様ヤック企画

この雑誌は毎月出ます。一冊390円です。面白い話がいっぱい！！それに、日英バイリンガルなので、私は分からぬ日本語があれば、すぐ英語の文を読みます。また、英語を訓練したい人にも良いと思います。難しい話ではなく、グローバルな話がいっぱい出てますので、楽しく読めると思います。

ビジュアルワイド 図説化学 掘内和夫ほか 東京書籍株式会社

写真で化学がわかりやすくなる！！化学実験や教科書の内容化学IB、化学II、化学IAがこの一冊にまとめられています。写真や図がきれいでわかりやすく、実験の過程を連続撮影したり、授業でできなかった実験もこれで安心です。



建設環境工学科

坂本 和仁

考え方 解き方シリーズ 近畿高校土木会編 オーム社

図書館コピー機の隣の本棚に「考え方解き方構造力学」という黄色の表紙の本があります。構造の他に土質、水理、施工、測量がありますが、構造、土質、水理の3冊は持つて損はないと思います。「構造の授業よりこの本の方が分かりやすい」という声もありました。

根岸先生は「土木の学生は構造力学で力学を学ぶのだ！1題解ければ100題解ける！」と口を酸っぱくしておっしゃっていたけど、全くその通りです。なんせ構造は断面力関数が求められ、断面力図が描ければ、高学年ではそれを応用するだけです。(みんな断面力関数が求められないから苦労してるんだ・・・)

授業の内容は抽象的でつまらないですよね。そんなときは「オーム社 絵ときシリーズ」をお勧めです。無乾燥な内容を身近な事例に置き換えて説明してあるので面白いですよ。

英語の学習に役立つ本

英語は少なくとも卒業までついていきます。ちゃんとやっておくべきです。また英検2級で3単位、TOEIC 400点(コミは500)で1単位、工業英検4級で1単位、3級で2単位もられます。(低学年のうち真面目にやっておくと高学年はマジ楽だよ)

私が愛用している英語の参考書を紹介します。

DUO3.0、速読英単語 必修編

大学入試問題に出てくるレベルの単語から英文が構成されているから英文を何度も読んでいるうちに単語を覚えられます。

英検PASS単熟語 (準2、2級) 旺文社

英検によく出題される英単語、熟語集です。通学時間等に読んでみては。

この3冊はCDもありますから併せて利用す

ると効果的です。 坂

※英語の力を付けたければ、少しでもいいので毎日英語の勉強を続けましょう・・・

(英文を聞いたり、読んだり、訳したりすることをお勧めします)

私の好きな著者の本

故 青木雄二先生の本(ゼニの人間学、ナニワ資本論、ゼニの教育論etc)

青木先生は「ナニワ金融道」、「カバチタレ」等の原作者です。漫画だけでなく「ゼニと資本論」、「ゼニと世直し」等多くのエッセイを出しています。彼は漫画家デビューになるまで多くの職業を経験してきたので、世の中の裏側や汚い所が生々しく描いてあります。殺伐とした今日を生きていくためには教科書よつか役に立つと思いますよ。

和田秀樹先生の本

(「なぜか「忙しい」「時間ががない」が口ぐせの人へ—確実に結果が出る和田式超時間術76の要領」等)

ある先生が授業中に「朝早く来て夜遅くまで仕事している奴は仕事熱心っていうんじゃない。仕事ができないボンクラっていうんだよ」とおっしゃっていた。

最近は残業代が貰えない会社が増えてきています。とっとと仕事終わらせて5時に帰ったほうが利口ですね。和田先生の著書には「他人の十倍仕事をこなす私の習慣」等時間の使い方、モチベーションの高め方、仕事を効率良くこなす方法等を書いた本がたくさんあります。

学校では能率よく仕事を進める術を教えてくれません。サービス残業やらされて馬鹿見ないように彼の本を参考にしてみてはいかがですか。また自分でも効率よく仕事をこなす方法を考える習慣をつけましょう。

仕事に関する本の他にも、「受験は要領」、「公立小中高から東大に入る本」「新・受験技法—東大合格の極意」等の大学受験に関する本もたくさん出しています。和田先生のモットーは「最小限の努力で希望校に合格」です。高校

コミュニケーション情報学科

生向きの本ですが、高専生にも参考になる点が結構あります。

私も和田先生も勉強しなくて良いと言いたいのではありません。そのところを勘違いしないで下さい。

教科書買うならブック・オフ♪

お勧めの本ではありませんが、良い事教えます。殆どの人が知らないと思いますが、高専の教科書はブックオフで売れるんです！！

もちろん買うこともできます。しかもブックオフの店員は本の価値が分からずから、安く売っているのです。例えば定価が2400円の本はまず半額の1260円で店頭に並びます。しばらく売れないと105円まで値段が下がります。一番驚いたのは8000円する道路橋示方書が、な・なんと・・・105円で売っていた。

その他にも辞書や判例六法なんかも売っているので、ヤマニに行く前にブックオフに寄つてみては・・・(俺はブックオフの回し者ではありません)

青木民部

ゴーマニズム宣言 小林よしのり 幻冬社

日本の様々な問題に独自の視点から批評している本。マンガで描かれているためどんどん読み進めていける。政治を知らない人にもオススメの一冊。

上村 理

終戦のローレラ（上、下）

福井晴敏 講談社

第二次世界大戦時の話で、東京を原爆から守る、男のロマン的な話。春休みに映画も始まるので是非見てみて。

酒井大樹

「キマイラ」 八坂考訓 講談社

政治を独自の視点で描いたマンガ。斬新過ぎて打ち切りになったため終わりが微妙だが、一読の価値あり。

草野修五

「デラベッピン」

青(性)春のバイブル、(笑)

高橋正年

「タウンマガジンIWAKI」

いわきを知りたい人はこれ読めばOK！これ読んで本当のいわき人になりましょう。

関口悦史

「電車男」

2ちゃんねるから生まれたラブストーリー。

宮本英彦

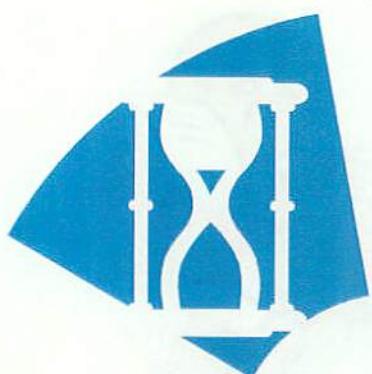
「relax」 マガジンハウス

一番おもしろい雑誌。カルチャーに興味のある方は是非！

比佐 学

「Choki×Choki」

髪についての雑誌だけど、おしゃれキングという読者モデルの服装などに重点をおいたファッション雑誌。おしゃれに興味ある人は読んでみて～。きっと参考になるはず。



『ダメな上司は耳で聞く』

電気工学科2年 大澤昇平

人間、悩み多き生物である。働きアリのようなサラリーマンであれ、その息子の学生であれ、はたまたその学生に講義をする教員であれ、誰しもが悩みにまみれた平野の上に立っていて、日々、それらをいかに解決できるかという自問自答を繰り広げている。

無論、私も彼らのうちの一人であった。自分が悩んでいるときは大抵、同じ悩みを抱える人のアドバイスを聞き入れると助かるものだが、残念ながら「今回」ばかりはそんな人はヒットしなかったわけである。親や親しい友人からの言葉は非常に優しかったが、気休めに終始し、具体的な解決に直結するアドバイスではなかつた。

そんな自分の悩みは、「後輩を引っ張っていく力がないこと」であった。私は今年、プログラミング愛好会の部長として後輩を迎えて入れ、まもなく、入学時から所属していた吹奏楽部を退部した。しかし、ずっと先輩に頼り続けていた自分が、一気に頼られるべき最高責任者になってしまったわけであるから、何から手をつけてよいか分からず、無秩序な計画で後輩を振り回してしまっていた。いつか自分は信用を地に落としてしまうのではないか、そういう不安に駆られる日々が続いた。

そんな時、私はようやく的確なアドバイスをくれる人物に出会った。ただ、その人物は、本の中にいたのだ。『ダメな上司は耳で聞く』、この本を著した石川邦子氏その人である。彼女は新人から管理職、そして役員になるまでの経緯の中で感じたことを、濃縮してこの本に書き連ねている。

後輩として見た先輩と、先輩として見た先輩の姿は違う。第1章で、まだ新人であった彼女は、尊敬する上司の長所を的確に述べている。第2章から第4章にかけては、自身の昇格の過程を追っていて、その中途で「自分は部下に対

してこう考えて、こう行動したら、こうなった」というトライアンドエラーを述べている。この異なる二つの目を、石川氏という同じ人物が時間差で持っているのだ。読んでいると、自分と同じ経験ばかりで、「そうなんだよなあ」とついつい共感してしまう。ただ自分と異なるのは、彼女は筋道を立ててそれらを解決してきていることである。最終章で彼女は独立を試みることになるが、その時と、第1章の彼女を引き算してみると、石川氏という人物の成長が顕著に感じられる。

下から上へ、大抵の人間は人生を通じて、この二点間の飛躍を経験する。しかし、その飛躍の中では、周囲の環境の劇的な変化による、幾つもの問題に直面する。問題の解決法には、一人で悩んだところで活路が見出せない部分も多々ある。そういった時に、身近にアドバイスをくれる人物がいなければ、本の手を借りてしまえばよいのだ。私が、今回挙げた本によつて、具体的な解決が得られたかどうかは、もっとスパンを長くしてみないと分からないが、考え方方が激変したのは事実である。悩みにまみれた平野の中で読んだ一冊の本が、足元から道を広げてくれたわけである。



ブックハンティングを実施しました。

読みたい本や必要な本が図書館にある。これはあたりまえのことですが、なかなかどうして、欲しい本が図書館にないという声を聞きます。欲しい本を図書館にをもっと積極的な形で、表してもらおうと、昨年12月にブックハンティングをヤマニ書房本店(いわき市平)で行ないました。参加者は1年生から専攻科生までの17名でした。この本が欲しかったという人や置いてある本の中から欲しい本を選びに来た人、書店にどんな本があるか眺めに参加した人など様々でしたが、図書館に置いて欲しい本を選んでもらいました。以下のリストはブックハンティングと3月末までに購入した図書をお知らせします。

必要な本は図書館にあるようにご協力下さい。

書名	著者	出版社
「お茶」はなぜ女ものになったか	加藤恵津子	紀伊國屋書店
「できる人」の話し方、その見逃せない法則	ケビン・ホーガン	PHP研究所
「新しい」新しい単位	世界単位認定協会	扶桑社
1965~1970年ファッショントレンド	藤森水絵	ピエ・ブックス
C言語超入門	佐々木博己	技術評論社
DNAチップ実験まるわかり	乙一	羊土社
Goth	宮部みゆき	角川書店
ICO	玉生洋一	講談社
Illustrator CSパーフェクトマスター	大柳康	秀和システム
JISにもとづく標準機械製図集	エクスマディア	理工学社
Photoshop CS menu master for Windows & Macintosh	みおなおみ	エクスマディア
Photoshop CSの仕事術	乙一	毎日コミュニケーションズ
ZOO	町田俊之	集英社
アートバイブル	Kristine Johnson	日本聖書協会
アイ・アム・サム	桐野夏生	スクリーンプレイ
アイムソーリー、ママ	石田衣良	集英社
アキハバラ@DEEP	きむ 作	文藝春秋
あなたが生きる今日が素晴らしい	ドゥーガル・ディクソン	いろは出版
アフターマン	小川義男	ダイヤモンド社
あらすじで読む日本の名	フランク・マコート	楽書館
アンジェラの灰	Kaz99	新潮社
いいがかりマニュアル	エドワード・W.サイード	データハウス
イスラム報道	市川拓司	みすず書房
いま、会いにゆきます	奥田英朗	小学館
イン・ザ・プール	榎原進	文藝春秋
ウェーヴレットビギナーズガイド	河村哲也	東京電機大学出版局
エクセル河川数値解析入門	環境流体研究所	インデックス出版
エクセル水理実験入門	河村哲也	インデックス出版
エクセル土木基礎数学	田中修三	インデックス出版
エクセル土木統計解析入門	左巻健男	東京書籍
おもしろ実験・ものづくり事典	ピーター・アトキンス	早川書房
ガリレオの指		

書名

著者

出版社

キッパリ！	上大岡トメ	幻冬舎
クイズ20代のビジネスマナー	浦野啓子	ディスカヴァー・トゥエンティワン
グッドラック	アレックス・ロビラ	ポプラ社
クリプキ	飯田隆	日本放送出版協会
けいはんな（京阪奈）大いなる実験	日刊工業新聞特別取材班 編	日刊工業新聞社
ゲーム理論	松井彰彦	三笠書房
これで完璧Photoshop Elements 3.0	市川政樹	ローカス
これで突破！！最強のSPI攻略1000	阪東恭一	新星出版
これならわかるNMR	安藤喬志	化学同人
これならわかるマススペクトロメトリー	志田保夫	化学同人
こんな世界に誰がした	爆笑問題	幻冬舎
シェエラザード	浅田次郎	講談社
シェエラザード	浅田次郎	講談社
すべての雲は銀の…	村山由佳	講談社
ダーリンは外国人	小栗左多里	メディアファクトリー
ダヤンのお祭りの本	池田あきこ	中央公論新社
チェーンレター	折原一	角川書店
チョコレート・アンダーグラウンド	アレックス・シアラー	求竜堂
データマイニングの極意	上田太一郎	共立出版
テレビのからくり	小田桐誠	文藝春秋
ドゥルーズ	榎垣立哉	日本放送出版協会
トップ・ドラッグ	J. サウンダース	化学同人
どなたも技術士になれる	久保田信一	技報堂出版
どろぼうの神さま	コルネーリア・フンケ	WAVE出版
ないたあかおに	浜田廣介	世界文化社
ナノテクノロジー	小林直哉	ナツメ社
ナノテクノロジーの基礎科学	Mick Wilson	エヌ・ティー・エス
なんくるない	よしもとばなな	新潮社
においのはなし	莊司菊雄	技報堂出版
ニュートンからカントへ	松山壽一	晃洋書房
ネットワーク系電子出版物の書誌調整に向けて	国立国会図書館	日本図書館協会
バイオマス・エネルギー・環境	坂志朗	アイビーシー
はじめからのすうがく事典	Thomas H. Sidebotham	朝倉書店
はじめての技術士チャレンジ！	矢田美恵子	日刊工業新聞社
はじめての人のためのPHP Webデータベースプログラミング	三木秀治	毎日コミュニケーションズ
はじめて読むフーコー	中山元	洋泉社
パソコン演習資料組織	堀込靜香	日本図書館協会
ヒスティー研究	ヨーゼフ・ブロイアー	筑摩書房
ビューティフルライフ	北川悦吏子	角川書店
ヒロシです。	ヒロシ	扶桑社



書名	著者	出版社
フェイク	榆周平	角川書店
フューチャー・イズ・ワイルド	ドゥーガル・ディクソン	ダイヤモンド社
ベーシック有機化学	山口良平	化学同人
へんないきもの	早川いくを	バジリコ
ホスト王の必ずYESと言わせる心理戦術	零士	青春出版社
ボランティアまるごとガイド	安藤雄太	ミネルヴァ書房
またたび	さくらももこ	新潮社
もっと、生きたい…	Yoshi	スターツ出版
ものが壊れるわけ	マーク・E・エバハート	河出書房新社
ももこの70年代手帖	さくらももこ	幻冬舎
やさしく学べる基礎化学	基礎化学教育研究会	森北出版
ラッキーマン	マイケル・J. フォックス	ソフトバンクパブリッシング
リアル鬼ごっこ	山田悠介	幻冬舎
ルー=ガルー	京極夏彦	徳間書店
ロバート・キャバ(写真集)	ロバート・キャバ	ファイドン
わかりやすい手話辞典	緒方英秋	ナツメ社
愛する人を失うとどうして死にたくなるのか	下園壯太	文芸社
映画で見た景色	リービ英雄	ピエ・ブックス
英語でよむ万葉集	谷口滋次	岩波書店
英語で書く科学・技術論文	平野広美	東京化学同人
応用事例でわかる遺伝的アルゴリズムプログラミング	大澤善次郎	パーソナルメディア
化学英語の手引き	荻野文丸	裳華房
化学工学ハンドブック	日本機械学会	朝倉書店
科学英語の書き方とプレゼンテーション	佐藤洋一	コロナ社
科学技術英語活用辞典	岡井隆	オーム社
歌を創るこころ	マイケル・ムーア	日本放送出版協会
華氏911の真実	凡平	ポプラ社
解剖!歩くASIMO	村山由佳	技術評論社
海を抱く	馬場敬之	集英社
確率統計を人に教えられる本	三好康彦	マセマ出版社
環境計量士試験「濃度・共通」精選問題集	田村昌三	東京
危険物の事典	有玉尾皓平	朝倉書店
機金属反応剤ハンドブック	羽切道雄	化学同人
技術士第一次試験	佐藤国仁	技術書院
技術士第二次試験突破マニュアル	環安保正一	日刊工業新聞社
境にやさしい21世紀の化学	今野浩	エヌ・ティー・エス
金融工学事典	奥田英朗	朝倉書店
空中プランコ	林完次	文藝春秋
月の本		角川書店



書名	著者	出版社
建物のある景色		ピエ・ブックス
研究と資料と情報を結ぶ	国際文化会館図書室	国際交流基金
現象学と二十一世紀の知	長瀧祥司	ナカニシヤ出版
現代物理学ハンドブック	Charles P. Poole Jr.	朝倉書店
言語学	風間喜代三	東京大学出版会
呼び出し	ジョン・グリシャム	アカデミー出版
呼び出し	ジョン・グリシャム	アカデミー出版
幸せをさがす日記	オグ・マンディーノ	竹書房
鉱物論	アルベルトゥス・マグヌス	朝倉書店
国家公務員試験国家III種	成美堂出版編集部 編	成美堂出版
国語辞書事件簿	石山茂利夫	草思社
国際シンポジウム小津安二郎	蓮實重彦	朝日新聞社
今すぐ導入! PHP×PostgreSQLで作る最強Webシステム	石井達夫	技術評論社
座右のゲーテ	齋藤孝	光文社
三省堂名歌名句辞典	佐佐木幸綱	三省堂
史上最強の一般常識<一問一答>問題集	オフィス海	ナツメ社
四季	森博嗣	講談社
屍鬼	小野不由美	新潮社
死ぬかと思った	林雄司	アスペクト
至福の超現実数	D. E. クヌース	柏書房
次世代めつき技術	電気鍍金研究会 編	日刊工業新聞社
実況ゼミナール! 甲種危険物取扱者試験	河合範夫	大阪
実験を安全に行うために	化学同人編集部	化学同人
終戦のローレライ	福井晴敏	講談社
勝つための論文の書き方	鹿島茂	文藝春秋
勝利のエンジン50選	Karl Ludvigsen	二玄社
小さな殺人者たち	ジェームズ・ガルバリー／ノ	PHP研究所
少年A矯正2500日全記録	草薙厚子	文藝春秋
詳説正規表現 Jeffrey	E. F. Friedl	オンライン・ジャパン
情報アクセスのすべて	丸山昭二	日本図書館協会
食環境問題Q&A	加藤不二男	ミネルヴァ書房
心と体を健やかにするハーブ・香草の楽しみ方	小黒晃	東京
心理学	無藤隆	有斐閣
心理学辞典	Andrew M. Colman	丸善
新幹線テクノロジー	佐藤芳彌	山海堂
新入社員の常識	清水正博	商業界
真夜中のマーチ	奥田英朗	集英社
図解2級土木施工管理技士試験合格講座	土木施工管理技士受験研究会編	東洋書店
図解エコマテリアルのすべて	環境材料研究会	工業調査会
図解高分子材料最前線	松浦一雄	工業調査会
図書館ハンドブック	図書館ハンドブック編集委員会	日本図書館協会
図説1級土木施工管理技士試験合格講座	土木施工管理技士受験研究会 編	東洋書店
水の事典	太田猛彦	朝倉書店
水辺の景色		ピエ・ブックス
世界悪女大全	桐生操	文藝春秋
生体機能関連化学実験法	日本化学会生体機能関連化学部会	化学同人
精神分析学を学ぶ人のために	新宮一成	世界思想社
青の炎	貴志祐介	角川書店

書名	著者	出版社
石を積む人	エドワード・ムーニー・Jr	求龍堂
赤い月	なかにし礼	新潮社
草野心平日記	草野心平	思潮社
走る男	椎名誠	朝日新聞社
贈る物語Terror	宮部みゆき	光文社
測量士補試験の完全対策	大山紀二	学書院
測量士補受験の基礎	國澤正和	弘文社
測量士補図解問題解説集	森野安信	市ヶ谷出版
速習WebテクニックFLASH MX 上級サンプル100	日高功雄	技術評論社
速習WebデザインFLASH MX 2004	境祐司	技術評論社
多文化社会図書館サービスのための世界の新聞ガイド	むすびめの会	日本図書館協会
大学図書館の管理と運営	岩猿敏生	日本図書館協会
大学図書館の利用者教育	丸本郁子	日本図書館協会
大地の景色	宮部みゆき	ピエ・ブックス
誰か	半田正夫	実業之日本社
知的財産権事典	地理情報システム学会	丸善
地理情報科学事典	中原中也	朝倉書店
中原中也	エクスマディア	ボプラ社
超図解ホームページ・ビルダーv9	原田正治	エクスマディア
弟を殺した彼と、僕。	川島隆太	ボプラ社
天才の創りかた	村山由佳	講談社インターナショナル
天使の梯子	朝日新聞論説委員室 編	集英社
天声人語	大藤道衛 編集	原書房
電気泳動なるほどQ&A	ジル・ランバート	羊土社
電子時代の学術雑誌	キム・ウニ	日本図書館協会
冬のソナタ	奥田英朗	日本放送出版協会
東京物語	樋口裕一	集英社
頭がいい人、悪い人の話し方	江川卓	PHP研究所
特集壁紙装飾の再発見	江川卓	ピエ・ブックス
謎とき『カラマーゾフの兄弟』	吉本ばなな	新潮社
謎とき『罪と罰	市川健夫	新潮社
虹	爆笑問題	幻冬舎
日本の風土食探訪	藤田湘子	白水社
日本史が人物12人でわかる本	爆笑問題	幻冬舎
入門俳句の表現	五木寛之	角川書店
爆笑問題の死のサイズ	プロジェクトA	扶桑社
百寺巡礼 / 東北	日本表面科学会	講談社
標準HTML, CSS&JavaScript辞典	表面技術協会	インプレス
表面科学の基礎と応用	本田健	エヌ・ティー・エス
表面処理工学	小山隆	日刊工業新聞社
普通の人がこうして億万長者になった	山口兆	講談社
浮世絵の歴史	守本佳郎	美術出版社
福祉ボランティア	宮藤官九郎	朱鷺書房
物性量子化学入門		講談社
分解マニア!		講談社
無段変速機CVT入門		グランプリ出版
木更津キャッツアイ		角川書店

書名	著者	出版社
夜回り先生と夜眠れない子どもたち	水谷修	サンクチュアリ・パブリッシング
夜回り先生の卒業証書	水谷修	日本評論社
油化学辞典	日本油化学会	丸善
有機化学のしくみ	斎藤勝裕	ナツメ社
有機金属と触媒	R・ホワイマン	化学同人
理化学英語の冠詞の用法	友清理士	研究社
理解しやすい化学 I・II	戸嶋直樹	文英堂
理工系英語論文と口頭発表の実際	富山真知子	コロナ社
裏のハローワーク	草下シンヤ	彩図社
量子コンピュータとは何か	ジョージ・ジョンソン	早川書房
涙が出るほどいい話	「小さな親切」運動本部	河出書房新社

福島工業高等専門学校 図書館報

福島工業高等専門学校 庶務課図書係
〒970-8034
いわき市平上荒川字長尾30

電話 0246(46)0708
FAX 0246(46)0748
Email: tosyo@fukushima-nct.ac.jp

最新情報は、
図書館のホームページをご覧下さい。
<http://www.fukushima-nct.ac.jp/welfare/lib/lib-j.html>

編集後記

- ・ 今回はほんとに忙しくて、発行日が大幅に遅れました。大変申し訳ありません。 (全員)
- ・ 何か良い本ありませんか? と聞くと、見栄を張って「良書」を推薦してくれる人、これかなあと読んだ本の中から1冊を探してくれる人など様々でしたが、この企画、すでに限界かと・。
- ・ 諸般の事情により冊子体の印刷を停止することになりました。本98号以降はWeb版へ完全移行となります。不思議なもので、いつでも書けるならすぐに出せると安心して、原稿を熱心に集めなくなるという異常事態に陥ってしまったのです。紙の印刷って大事だなあと思っています。もう、後には引けないですけど。 (U)
- ・ ブックハンティングは楽しかった。予算は気にしなくていいからと本が買えるのは楽しかった。
- 次は東京かつくばでブックハンティングをやってください。ある本しか買えないんですから、小さい本屋さんでは悲しすぎます。 (K)
- ・ なんでも数字で示せといわれるけれど、図書館の電子化を進めると入館者数はどうしても減少します。必要な文献を探すのは、ネット。雑誌の目次をバラバラと流し読みで文献を探すなんてよっぽど時間があるか、強い決意がないとできません。目次をバラバラめくるなんて優雅な時間ですらあります。キーワードを設定して関係論文の発行を電子メールで受け取ることができます。図書館に行かなくても良いようなシステムになっています。 (A)
- ・ ソフトとPCの相性が悪かったので苦労しました。スキャナーを繋ぐと応答しなくなるパソコンとか・・・。
- マジ、期末試験前に終わりたかった。 (M)
- ・ 通算98号で完全にweb化、次は週刊、月刊、季刊・・・どれになる? 年刊もありか (B+U)